

令和3年度事業報告書概要（大井ふ頭中央海浜公園外14公園）

指定管理者：アメニス海上南部地区グループ

1 管理状況

○ 適切な管理の履行

・ 建物管理

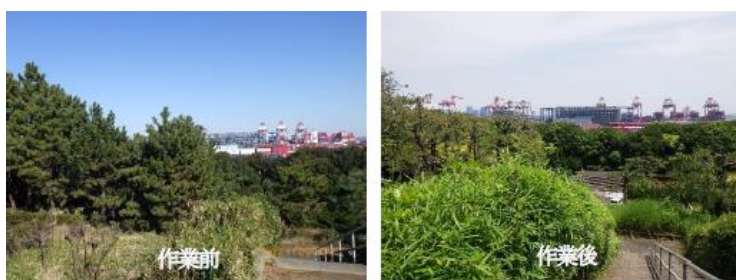
事務所・トイレ・運動施設更衣室等の建物管理における日常清掃・定期清掃等は、計画された回数を超えて実施しました。

・ 園地管理

いずれの園地においても計画された回数を超えて実施しました。なお、草刈等の園地管理においては、快適な利用環境を利用者に提供するために、基準を大きく超えた園地管理を実施しました。

・ 樹木管理

樹木管理として、剪定等の作業および樹木状況確認等の点検を行っています。樹木状況の確認においては、造園に関する経験や知識に長けているスタッフで日常巡回をおこない、素早く適切に対応しています。また、樹木の剪定等においては、快適な環境を利用者に提供するために、基準を大きく超えた作業を実施しました。



< 樹木の剪定状況 >

・ 設備・施設管理

当指定管理者の構成企業には、設備点検維持・清掃業務に優れたスキルを持つ企業、運動施設の維持管理を得意とする企業が参加しています。設備・施設管理は、それらの企業の技術・経験をいかんなく発揮して実施しています。その企業の常駐スタッフが、設備・施設の日常管理をおこない、素早く的確適切な保守管理を行っています。



< みなとが丘ふ頭公園 ベンチ補修 >

・ 規制業務

コロナ禍における「公園の新たな利用ルール」（空いている時間での利用、ソーシャルディスタンスの確保等）などの広報活動を実施いたしました。放送設備のある公園においては園内放送を実施し、園内掲示、巡回時のお声掛けを行いました。

品川北ふ頭公園では、バイクの不法駐輪が続き、近隣住民から苦情が寄せられました。警察との連携や巡回の頻度を1日おきから毎日に変更し早朝・夜間を追加し強化するとともに、注意看板を設置することで、退去させることが出来ました。

東海緑道公園では、長年にわたり公園と私有地にまたがった不法投棄がありましたが、土地所有者と連携し、ごみの処分をおこなうと同時に、境界にフェンスを設け、管理範囲の明確化を行いました。

・ 利用者調整

コロナ禍において、キャンプ場や野球場が利用中止もしくは利用時間が変更となることが頻繁にありましたが、その都度、すでに予約済であった利用者への個別連絡や公園HPでの広報を行いました。

○ 安全性の確保

・ 緊急時対応

令和3年度は、台風の被害、降雪による被害はありませんでした。緊急時等には「海上公園での事故等発生時における緊急連絡対応の目安」や「異常気象等対応マニュアル」に基づき、適切に報告を行いました。

・ 安心して利用できる環境形成

大井スポーツセンター等の建築施設内は全て禁煙としています。

城南島海浜公園など大田区に所在する公園においては、大田区の「大田区屋外における喫煙マナー等に関する条例」、芝浦南ふ頭公園など港区に所在する公園においては、港区の条例で定める「みなとタバコルール」に基づき喫煙禁止としています。

城南島海浜公園のつばさ浜では、5月の大型連休や夏休みの混雑時に監視員を配置して、利用者が安全に利用できる環境を形成しています。

各公園では見通しを確保し、安心・安全に利用できるように、高木の剪定や低木の刈込を計画的に行いました。

2 事業効果

○ 事業の取組

・ イベントの実施

新型コロナウイルスの影響により、多くのイベントが中止となりましたが、犬のしつけ教室等のイベントは開催することが出来ました。

・ 大井ふ頭中央海浜公園の「なぎさの森おーいボランティア」

コロナ禍で近隣の自然に足を運ぶ人が増加したことで、ボランティアへの登録者が増加し、活動が活発化しています。対応するスタッフを1名から3名に増員し、安全に活動できるよう改善しました。



< イベントやボランティア活動 >

○ 利用の状況

・ 大井ふ頭中央海浜公園

東京2020競技大会ではホッケー競技の会場として使用されたため、大規模な利用エリア制限がありました。前年度と比べて公園全体の利用者数は増加しました。

・ 城南島海浜公園

前年度と比べて公園全体の利用者数は減少しました。一般公園やつばさ浜では前年度と比べて利用者数は減少しましたが、ドッグランやスケボー広場の利用者数は増加しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、キャンプ場は多くの期間で利用休止となりました。

○ 行政目的の達成

・ 東京2020大会への協力

コロナ禍による1年延期や無観客開催などの状況の中で、大会前の準備段階から大会期間中の運営、大会終了後の原状復旧まで、都や組織委員会と密に連携し、大会運営に協力しました。

3 収支状況（単位：千円）		
項目		金額（税込）
収入計		421,619
内訳	指定管理料	401,350
	利用料金	20,269
支出計		415,357
収支差		6,262

※ 単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。